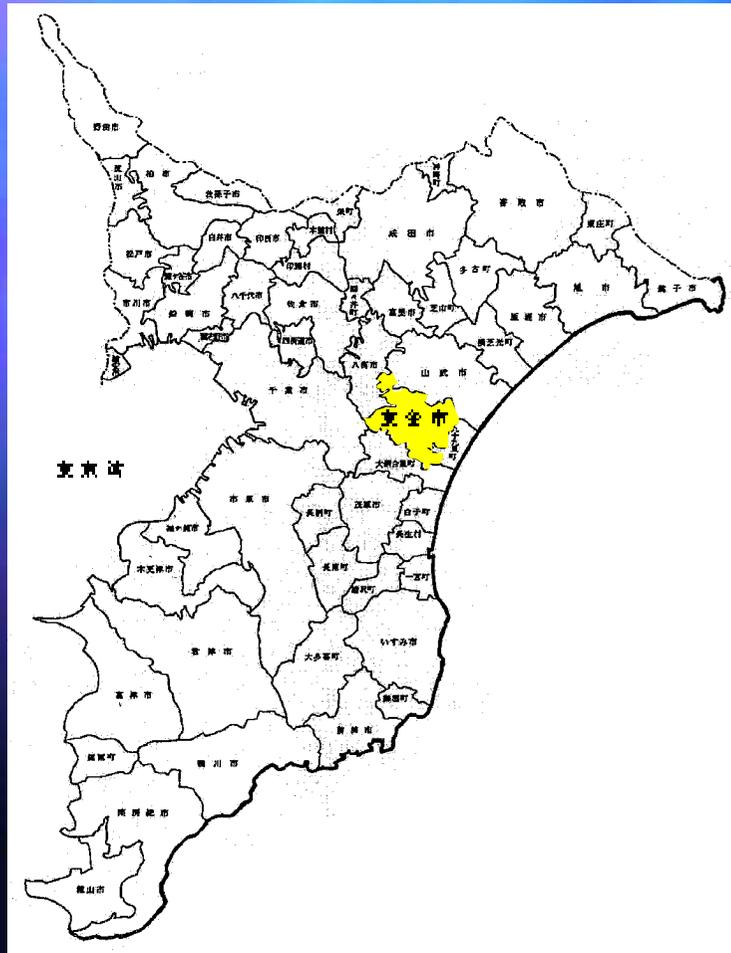


# 東金市公共下水道事業 事業再々評価

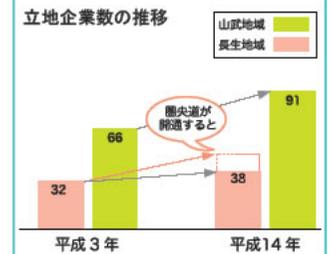
平成20年 7月  
東金市 下水対策課

# 東金市の概要

千葉県中東部、九十九里平野の房総台地との境界に位置し、古くから農業・商業等の産業を中心に発展してきた山武郡市の中核都市



山武地域では千葉東金道路（東金IC～松尾横芝IC）開通（平成10年3月）で立地企業数が3割増加しています。圏央道の開通により、長生地域でも同様の効果が期待されます。



圏央道開通による効果（圏央道ちば館HPより）

# 事業の必要性

周辺の水質環境の改善  
水田農業環境の保護  
・市民生活環境の保護



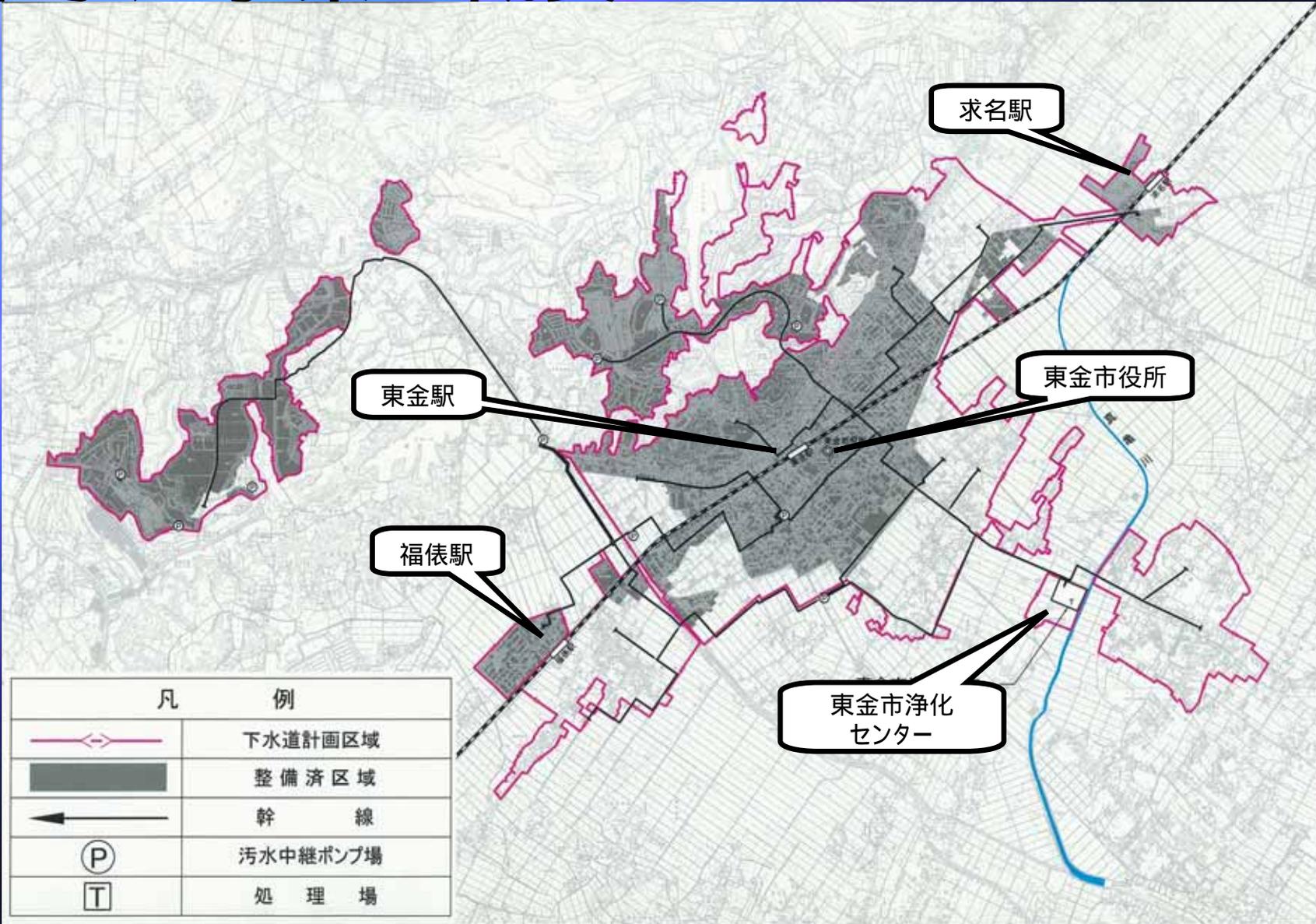
本市市街地航空写真

公共用水域の水質維持達成  
九十九里海岸の自然環境を守る



九十九里浜

# 下水道事業の概要



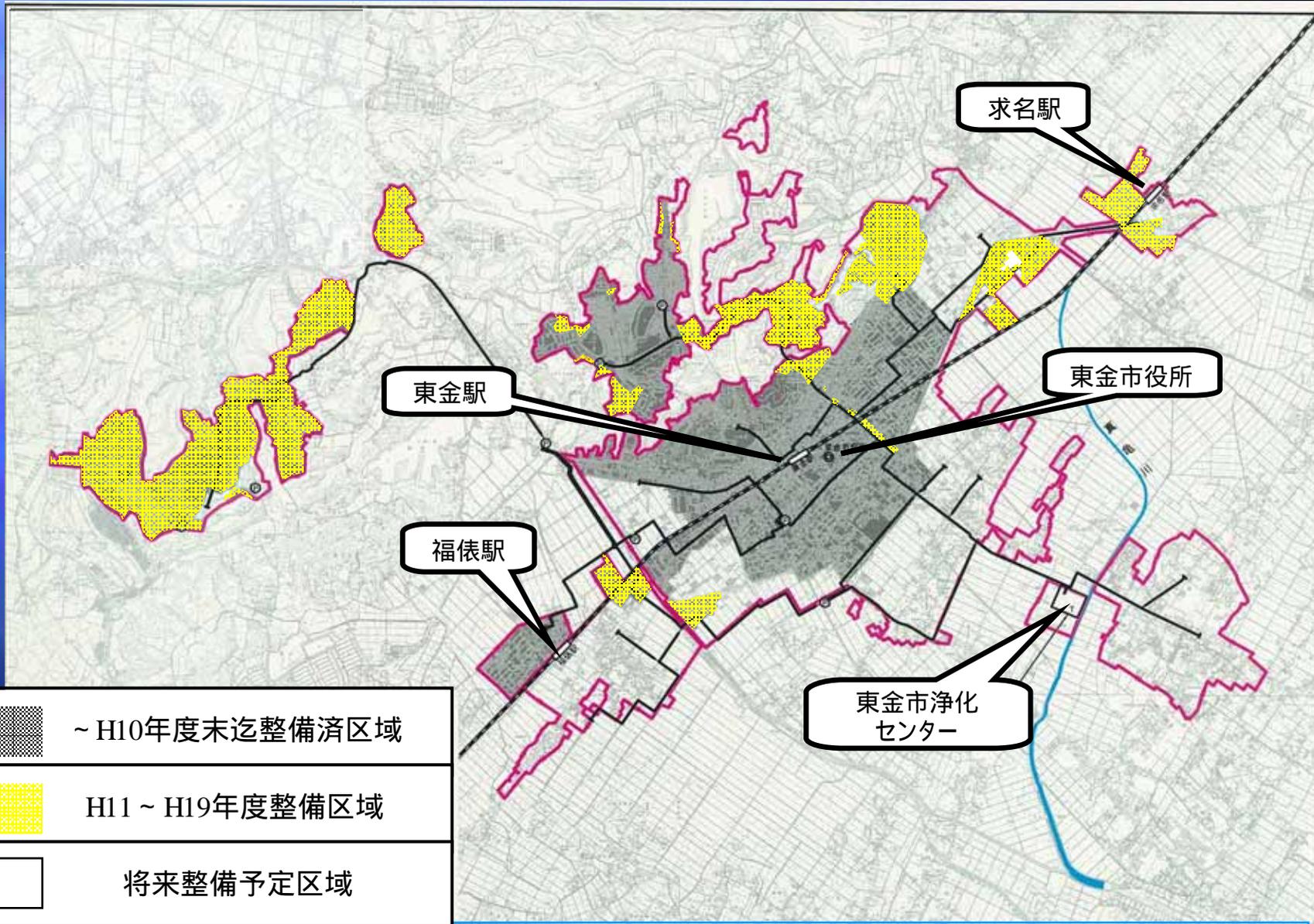
# 指標1 費用効果分析

総便益 (B)	約1,124億円
総費用 (C)	約810億円
費用便益比 (B / C)	1.4

## 指標2 事業の進捗状況

指 標	状 況
事業の進捗状況	平成20年度までの整備面積は、事業計画903haに対して、768haを整備し、整備率は85%である。
処理場用地の取得状況	全用地を取得済である。
処理施設の供用状況	事業計画の処理能力18,800m <sup>3</sup> /日に対して、14,100m <sup>3</sup> /日を整備し、整備率は75%である。
供用開始区域の接続状況	接続率86.7%である。
地元情勢等	市議会及び地元住民の理解・協力は得られている。

# 指標2 事業の進捗状況



## 指標3 社会経済情勢等

指 標	状 況
社会経済情勢	圏央道が一部供用開始されているものの、下水道計画に見込んでいるため、下水道事業に影響のある大きな社会経済情勢の変化は特にない。
自然環境条件	河川に定められている水質環境基準に変更はない。
計画変更の有無及びその程度	全体計画及び事業計画について、必要に応じ適切に見直している。

## 指標4 コスト縮減・代替案

指標	状況
コスト縮減	アスファルト合材・路盤砕石等再生資材の利用によりコスト縮減に努めている。
代替案	当市の市街化の状況から、代替としての浄化槽より下水道が適している。

## 対応方針(案)

東金市公共下水道事業は順調に進展しており、今後も順調な進展が見込まれることから、当事業を継続する方針です。